

内水試

かわらばん7

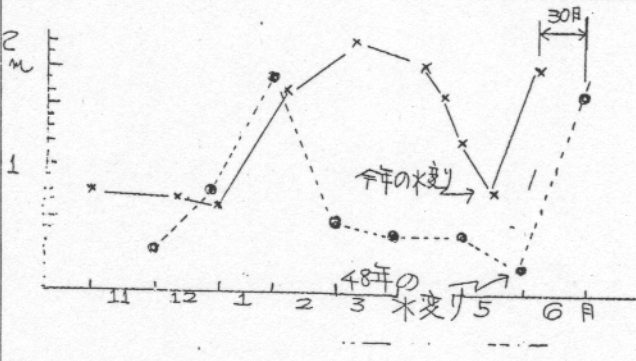
現在の水質

5月17日

キー回目木変りおこる。

5月8日より枯れはじめた植物(コナク)は、5月17日には殆ど死んでしまっています。その結果、透明度は、三叉沖で1.8に達しました。底砂の酸素量も低減し、ミナモト、ミズナ、クサノ、江川、三和、では4ppm(28%)近くまで下り、すでに魚類の代謝を低下させる状態になってしまっています。透明度を測定すると次の図のようになります。コナクは注目の高いのは、今年の木変りが昨年より一ヶ月早くおこっていることとです。このことは、酸素がコイの入りに死が、それだけ速く、長く続いていることを示すものと考えなくてはなりません。また、水温が20度以下で酸素にならざる場合は回復に時間がかかります。しまつが悪いことにもなります。このために今年も昨年のようにこまめに監視する必要があります。

	透明度	酸素量 ppm	塩素量 ppm	水温	20℃時	CO2 ppm
不原	1.3	9.0 8.6	286 314	20.5 19.2	32	5.0
三叉沖	1.75	9.7 8.7	341 315	19.8 18.	25	4.8
麻生	1.6	10.2 8.6	535	19.6 18.6	15	4.1
田伏	1.3	10.2 4.8	263 307	21.0 18.4	25	5.4
高崎	0.55	12.0 10.8	44 48	23.0 20.0	93	7.6
百沢	1.85	10.9 8.8	308 464	22.2 18.6	27	4.9
江川	1.7	10.8 4.2	441 579	21.6 19.4	59	4.7
三和	1.3	10.9 6.4	259 403	21.9 19.6	45	5.6
要塚	1.2	8.3 6.0	63 84	21.7 19.6	57	5.4



酸水対策6

危険な状態になるのは昨年の順番と同じと考えられます。高崎、北南の船舶、から始まる可能性が強いものとみられます。早急に避難の措置を講じて下さい。また、避難して下さい。

○ 避難の場所
高沢奥部 ↓ 田伏一決より沖、しかしとりあえず、小津・八木崎の中央地点。
北浦奥部 ↓ なくとも、奥行入橋より北の中央地点。とりあえず、地元の中央まで逃げなさい。

○ その他昨午(入)死にかけた魚類は、網の箇所は使用しなさい。

○ 荒宿・幸田・江川で、入りに死した魚は沖本。

○ 沖本には、ドラム管と竹ざおを利用したり、杭や竹ざおなどで、簡便なものでかまいません。充分沖をしいたものでは30センチ以上入れて大丈夫です。それ以上入れると酸水にはなりません。

危険な状態になるのは昨年の順番と同じと考えられます。高崎、北南の船舶、から始まる可能性が強いものとみられます。早急に避難の措置を講じて下さい。また、避難して下さい。

○ 避難の場所
高沢奥部 ↓ 田伏一決より沖、しかしとりあえず、小津・八木崎の中央地点。
北浦奥部 ↓ なくとも、奥行入橋より北の中央地点。とりあえず、地元の中央まで逃げなさい。

○ その他昨午(入)死にかけた魚類は、網の箇所は使用しなさい。

○ 荒宿・幸田・江川で、入りに死した魚は沖本。

○ 沖本には、ドラム管と竹ざおを利用したり、杭や竹ざおなどで、簡便なものでかまいません。充分沖をしいたものでは30センチ以上入れて大丈夫です。それ以上入れると酸水にはなりません。

5月20日 午後1~3時の間の酸水濃度(%)

速報

漁業者の皆さん、御苦勞いたします。今後とも、おたく、御連絡下さい。

組合長、御苦勞いたします。

五ヶ野町 茨城県 水産試験場 TEL. 02995-5-0324.